



馬油

配合オイル

この度発売しました、**Zeems レザーオイル**「ZR-50」¥1,365 は、**馬油 & スクワラン**を配合しております。
現在「馬油」は、化粧品、シャンプー、リンス、石鹸、薬、食品など幅広い分野で活用される**高級素材**でございます。
馬油(バーク)を知らない方が、おおいと思いますので説明させていただきます。

その昔、大道商人が売っていた「ガマの油」が「馬油」だったそうです。昔から美容面において幅広い用途で愛用されてきました。

馬油は、火傷、肌荒れ、ひび、あけざれ、切り傷、痔などの民間治療薬として使われており、また食用にも使えます。

それだけ、副作用がないと言われ医師の処方がなくとも安心して用いられてきました。

漢方を扱う病院でもアトピーやニキビのなどの治療薬としても処方されています。

★不思議な効果を持っている馬油の特徴を紹介していきます。

① 強力な浸透力

馬油自体は非常にべっとりとした物ですが、肌に塗るとすぐにさらさらになってしまいます。これは馬油の強力な浸透力のせいです。馬油が皮膚の隙間に浸透して細胞間に皮脂が満たされている潤った状態と同じ状態になります。

理由は馬油が人間の皮脂に非常に近い性質を持っているからです。

しかし、浸透力が強いといっても、鉱物油などと違い皮下組織にまでは浸透しないので安全です。

② 抗酸化作用・殺菌作用

馬油は素早く広がり表面に油膜を張って外部と遮断すると共に、浸透することによって内部の空気を追い出し酸化を防ぐ作用が生まれます。

この状態では細菌は皮膚に入り込めませんし中に入った細菌も囲い込んでしまいます。

③ 炎症を沈め、熱を取り去る

馬油が最も広く用いられてきた理由は火傷に非常に良く効くからです。これは馬油には炎症沈めを、熱を取り去る作用があるからです。

④ 保温、血液循環促進

馬油はとてもよく広がります。 マッチ棒の先ほどの量で片腕分くらいは広がります。非常に広い範囲に素早く膜を作り保湿・保温され、結果的に血液の循環を促進するマッサージ効果が得られます。

⑤ 食べられる(副作用なし)

馬肉は完全な自然物で御存知のように”さくら肉”とよばれ食用としても用いられます。当然馬油も食べる事が出来、全く副作用がないといっても過言ではありません。

⑥ 馬油は植物性脂肪と動物性脂肪の間

一般的に動物性脂肪には飽和脂肪酸が多くコレステロールの増加の原因とされていますが、馬油には不飽和脂肪酸が63%をしめます。
(一般に飽和脂肪酸はコレステロールが増大し、不飽和脂肪酸はコレステロールの沈着を防ぎます)
これは、魚の肉と動物の肉の中間的な性質とも言えます。

株式会社ネオナチュラル様HPより一部抜粋

レザーオイル「ZR-50」は、すぐれた効果を兼ね備えた高級な **馬油** を配合した、レザーオイルです。

※注：Zeems レザーオイル「ZR-50」は食べられません。

